

令和 9 年度

入学者選抜要項



岐阜県立看護大学

目 次

1	アドミッション・ポリシー	1
2	看護学科の教育理念と教育目標	3
3	募集人員	4
4	出願資格	4
5	選抜方法	5
5-1	一般選抜（前期日程）	5
5-2	学校推薦型選抜A（岐阜県内学校推薦型選抜）	6
5-3	学校推薦型選抜B（大学入学共通テストを課す推薦型選抜）	6
6	選抜の期日・出願期間・合格発表日時等	7
7	身体等に障がいのある入学志願者の事前相談	8
8	大学案内・入学者選抜要項の請求方法	9

この入学者選抜要項は、令和8年7月現在のものです。今後の状況によっては、入学者選抜要項の内容を変更する場合があります。変更の場合は、本学ホームページにてお知らせしますので、適宜ホームページをご覧ください。

1 アドミッション・ポリシー

I 本学が求める入学者

岐阜県立看護大学では、看護実践の中で必要となるヒューマンケアの基本技術を身につけ、看護の対象となる人々のもつ困難や様々な問題の解決に深い責任を感じる者で、常に創造的に問題解決行動をとっていく看護職の育成を目指しています。

そのために本学では、看護および人々へのケアに対し深い関心をもてる人、人間やその生活に深い関心をもてる人、自ら考え積極的に問題解決行動をとることができる人、自分自身の豊かな人間性を培っていくことを望む人、文系、理系に偏ることなく均衡の取れた学力をもつ人、岐阜県の保健・医療・福祉の充実に深い関心をもてる人の入学を求めています。

II 入学者選抜の基本方針

岐阜県立看護大学では、一般選抜（前期日程）と2種類の学校推薦型選抜により、入学者の選抜を行います。

1. 一般選抜（前期日程）

〈選抜方法〉

大学入学共通テストにおける6教科6科目（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語、情報の6教科から各1科目選択）の得点、小論文・面接試験の得点・評価に調査書の内容を総合して判定します。

〈選抜の趣旨〉

看護学の修得に必要な学力、将来看護の実践・研究・教育の場で活躍するために必要な資質と適性を評価します。大学入学共通テストでは、学力を幅広く評価します。小論文では、読み取る能力、考える能力、表現する能力等を評価します。面接では、看護学を学ぶ目的意識、問題意識をもち現状を自ら改善していく姿勢、自分の考えや意見を的確に述べることができる表現力、コミュニケーション能力等を評価します。

2. 学校推薦型選抜

1) 学校推薦型選抜A（岐阜県内学校推薦型選抜）

〈選抜方法〉

岐阜県内の高等学校等での学業成績が優秀で、学校長が責任をもって推薦できる者に対して、小論文・面接試験を行い、その試験結果に調査書等の内容を総合して判定します。なお、大学入学共通テストは課しません。

〈選抜の趣旨〉

岐阜県立看護大学で学びたいという意欲、将来看護の実践・研究・教育の場で活躍するために必要な資質と適性を評価します。小論文は、読み取る能力、考える能力、表現する能力等を評価します。面接では、看護学を学ぶ目的意識、問題意識をもち現状を自ら改善していく姿勢、自分の考えや意見を的確に述べることができる表現力、卒業後、岐阜県内において看護職者として就業する強い意思、コミュニケーション能力等を評価します。

2) 学校推薦型選抜 B (大学入学共通テストを課す推薦型選抜)

〈選抜方法〉

学校長が責任をもって推薦できる者に対して、面接試験を行います。その試験結果に、学力を幅広く評価するため大学入学共通テスト(6教科6科目)の得点と、調査書等の内容を総合して判定します。岐阜県内に限らず全国の高等学校等からも募集します。

〈選抜の趣旨〉

岐阜県立看護大学で学びたいという意欲、看護学の修得に必要な学力、将来看護の実践・研究・教育の場で活躍するために必要な資質と適性を評価します。面接では、看護学を学ぶ目的意識、問題意識をもち現状を自ら改善していく姿勢、自分の考えや意見を的確に述べることができる表現力、卒業後、岐阜県内において看護職者として就業する強い意思、コミュニケーション能力等を評価します。

Ⅲ 入学までに身につけてほしいこと

- ・看護は人に関わる仕事なので、人やその生き方に興味をもち、社会で起こっている様々な出来事と人々の生活との関連を考え、多様な見方や考え方に触れてきてください。
- ・看護学では、看護の専門知識や医学的知識だけでなく、人文科学や社会科学に関する知識も重要になります。そのため、基礎学力を偏りなく、幅広く身につけてください。
- ・看護専門職として未来を切り拓いていくには、主体的に考え、粘り強く課題を解決していくことが大切です。学習や課外活動など自らの課題に向き合い、解決に向けて行動する体験を積み重ねてください。

2 看護学科の教育理念と教育目標

2-1. 教育理念

看護学は、保健師、助産師、看護師等、看護職の仕事の専門性を支える学問です。本学は、どのようにしたら人々に質の高い看護サービスが提供できるかを追究します。そのために看護学の立場から責任を持って問題解決に取り組める人材を育成することを目指しています。

学士課程では、看護学領域の専門の基礎を教授します。これからの看護専門職には、人々のヘルスケアニーズに対応できる能力や、多様な課題の問題解決に取り組むために自らの専門機能を拡大していく能力、さらには保健・医療・福祉領域の専門職や関係者とケアチームを組んで協働し、各メンバーの役割機能を調整し指導性を発揮できる能力が求められます。学士課程の段階では、その基盤となる総合的な学力と人間性の涵養を重視します。

また、本学は、県内の保健・医療・福祉の諸問題に対しては、県立の高等教育機関として研究活動に基づく理論的な裏付けを持って創造的な解決策を提言し、改革の原動力となる人材の育成と供給を行います。そのために、地域の生活文化や人々のライフスタイルに即応したヘルスケアのあり方を追究し、看護実践にかかる研究活動を活発に行います。したがって、看護学科の教育では、これらの研究活動を反映し、実践性・応用性に富んだ教育素材を用いた学修が組み込まれています。看護学は、生涯を通してその専門性を深めるべき学問領域であるので、看護学科では、これらの特色ある教育を通して、その入り口を確実に導きます。

2-2. 教育目標

本学で育成しようとする看護職の姿は、看護実践の中で必要となるヒューマンケアの基本と技術を身につけ、患者など看護の対象が遭遇した困難や諸問題の解決について、深い責任を感じ、常に創造的に問題解決行動をとって活躍できる人です。

そのため、次の能力の育成を目指します。

- ア 看護実践に必要な基本的技術と知識を持つジェネラリストとしての能力
- イ 生活者としての人間に対する深い理解と総合的判断力
- ウ 看護の対象となる人とその家族、地域住民等の本来持っている問題解決能力を支え、健康問題の解決に貢献する能力
- エ 保健・医療・福祉等の関係者並びに地域を構成する人など、ケアにかかわる人々と協働活動ができる能力
- オ 看護実践を重ねることを通して看護学研究への関心を深め、看護実践の改革に貢献できる基礎的能力

学士課程では、このような看護職として活躍するための基礎をつくります。

本課程を修めることによって、学士（看護学）の学位が授与され、保健師、看護師の国家試験受験資格が得られます。人数制限がありますが、所定の科目を履修した者は助産師の国家試験受験資格（3名程度）または養護教諭一種免許（6名）を得ることができます。卒業時には、国家試験を受験し、合格後は看護実践の場にて就業することとなります。

3 募集人員

学部 学科	入学 定員	選抜方法	募集人員
看護学部 看護学科	80名	一般選抜（前期日程）	42名
		学校推薦型選抜A （岐阜県内学校推薦型選抜）	20名
		学校推薦型選抜B （大学入学共通テストを課す推薦型選抜）	18名 （うち県外4名以内）

※1 県外とは岐阜県外に所在する高等学校等をいいます。なお、所在地は本部の置かれている場所と判断します。

4 出願資格

4-1. 一般選抜（前期日程）

次のいずれかの要件に該当する者で、令和9年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト（以下、大学入学共通テスト）で本学の指定する教科・科目を受験した者とし

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が三年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和9年3月31日までに合格見込みの者で、令和9年3月31日までに18歳に達する者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- ⑧ その他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で令和9年3月31日までに18歳に達するもの

出願前の手続

上記⑧により出願する者は、出願前に本学において個別の資格審査により認定を受ける必要があります。資格審査を希望する者は、下記の申請期間内に申請手続をしてください。なお、申請手続については事前に学務課までお問い合わせください。

資格審査申請期間 : 令和8年8月17日(月)から令和8年8月21日(金)
問い合わせ先 : 学務課入試担当 TEL: 058-397-2300

4-2. 学校推薦型選抜A（岐阜県内学校推薦型選抜）

次の各要件のすべて（①はア～ウのいずれか）に該当し、各学校長が責任をもって推薦できる者とし

- ① ア 岐阜県内の高等学校を令和9年3月卒業見込みの者
イ 岐阜県内の学校において通常の課程による12年の学校教育を令和9年3月修了見込みの者
ウ 岐阜県内の専修学校の高等課程（修業年限が三年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定する学校を令和9年3月修了見込みの者（文部科学大臣が別に定める日以後に限る。）
- ② 3年次1学期終了時において、評定平均値が4.0以上の者
- ③ 合格した場合、本学に必ず進学することを確約できる者
- ④ 本学卒業後、岐阜県内において看護職者として就業する強い意思を有する者

4-3. 学校推薦型選抜B（大学入学共通テストを課す推薦型選抜）

次の各要件のすべて（①はア～エのいずれか）に該当し、各学校長が責任をもって推薦できる者としてします。各学校長が推薦できる人数に制限はありません。

- ① ア 高等学校又は中等教育学校を令和9年3月卒業見込みの者
 イ 通常の課程による12年の学校教育を令和9年3月修了見込みの者
 ウ 専修学校の高等課程（修業年限が三年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定する学校を令和9年3月修了見込みの者（文部科学大臣が別に定める日以後に限る。）
 エ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設（高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定したものを含む。）の当該課程を令和8年4月から令和9年3月までに修了又は修了見込みの者
 ② 評定平均値が3.5以上の者
 ③ 合格した場合、本学に必ず進学することを確認できる者
 ④ 本学卒業後、岐阜県内において看護職者として就業する強い意思を有する者

5 選抜方法

5-1. 一般選抜（前期日程）

大学入学共通テスト（前年度成績の利用はできない）及び小論文・面接試験の得点・評価に調査書等の内容を総合して判定します。

①大学入学共通テスト

入学志願者に課す教科・科目

教科名	科 目 名
国 語	『国語』
地理歴史	『地理総合，地理探究』『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』『地理総合／歴史総合／公共』『公共，倫理』『公共，政治・経済』
公 民	
数 学	『数学Ⅰ，数学A』『数学Ⅰ』 『数学Ⅱ，数学B，数学C』
理 科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』
情 報	『情報Ⅰ』

- ※1 「地理歴史・公民」について2科目を受験した場合は、第1解答科目を合否判定に使用します。このうち、『地理総合／歴史総合／公共』を受験した場合は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」のうち2つの出題範囲を選択して解答してください。
- ※2 「数学」について2科目を受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。このうち、『数学Ⅱ，数学B，数学C』を受験した場合は、出題範囲のうち「数学B」及び「数学C」は、「数学B」の2項目の内容（数列、統計的な推測）及び「数学C」の2項目の内容（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）のうち3項目の内容の問題を選択して解答してください。
- ※3 「理科」について2科目を受験した場合は、第1解答科目を合否判定に使用します。このうち、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を受験した場合は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」のうち2つの出題範囲を選択して解答してください。
- ※4 『英語』にはリスニングを含みます。
- ※5 本学の指定する教科・科目を受験しなかった場合は失格となり、個別学力検査等を受験することはできません。

②個別に入学志願者に課す科目

科 目
小論文・面接

③配点・評価

試 験	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	合計	面接
大学入学共通テスト	100	100	100	100	100	25		525	
個別に入学志願者に課す科目							150	150	4段階

※1 大学入学共通テストの「情報」は25点に、それ以外は100点に換算して使用します。外国語の『英語』については、「リーディング」（100点満点）と「リスニング」（100点満点）の得点を「7：3」の比率で100点に換算して使用します。なお、大学入試センターにより「リスニング」の免除が許可された者については、「リーディング」の得点を外国語の得点として使用します。

5-2. 学校推薦型選抜A（岐阜県内学校推薦型選抜）

小論文・面接試験を行い、その試験結果に調査書等の内容を総合して判定します。
なお、大学入学共通テストは課しません。

①入学志願者に課す科目・配点（評価）

科 目	配点（評価）
小論文	100点
面 接	4段階評価

5-3. 学校推薦型選抜B（大学入学共通テストを課す推薦型選抜）

面接と大学入学共通テストの得点、さらに調査書等の内容を総合して判定します。
なお、募集人員18名のうち、岐阜県外の高等学校等を卒業見込みの者を4名以内とします。

①大学入学共通テスト

入学志願者に課す教科・科目

教科名	科 目 名
国 語	『国語』
地理歴史	『地理総合，地理探究』『歴史総合，日本史探究』『歴史総合，世界史探究』『地理総合／歴史総合／公共』『公共，倫理』『公共，政治・経済』
公 民	
数 学	『数学Ⅰ，数学A』『数学Ⅰ』『数学Ⅱ，数学B，数学C』
理 科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』
情 報	『情報Ⅰ』

- ※1 「地理歴史・公民」について2科目を受験した場合は、第1解答科目を合否判定に使用します。このうち、『地理総合／歴史総合／公共』を受験した場合は、「地理総合」、「歴史総合」、「公共」のうち2つの出題範囲を選択して解答してください。
- ※2 「数学」について2科目を受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。このうち、『数学Ⅱ，数学B，数学C』を受験した場合は、出題範囲のうち「数学B」及び「数学C」は、「数学B」の2項目の内容（数列、統計的な推測）及び「数学C」の2項目の内容（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）のうち3項目の内容の問題を選択して解答してください。
- ※3 「理科」について2科目を受験した場合は、第1解答科目を合否判定に使用します。このうち、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を受験した場合は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」のうち2つの出題範囲を選択して解答してください。
- ※4 『英語』にはリスニングを含みます。
- ※5 本学の指定する教科・科目を受験しなかった場合は失格となり、個別学力検査等を受験することはできません。

②個別に入学志願者に課す科目

科 目
面 接

③配点・評価

試 験	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	合計	面接
大学入学共通テスト	100	100	100	100	100	25	525	
個別に入学志願者に課す科目								4段階

- ※1 大学入学共通テストの「情報」は25点に、それ以外は100点に換算して使用します。外国語の『英語』については、「リーディング」（100点満点）と「リスニング」（100点満点）の得点を「7：3」の比率で100点に換算して使用します。なお、大学入試センターにより「リスニング」の免除が許可された者については、「リーディング」の得点を外国語の得点として使用します。

6 選抜の期日・出願期間・合格発表日時等

6-1. 選抜の期日

選抜方法	期 日
一般選抜（前期日程）	令和9年 2月25日（木）
学校推薦型選抜A（岐阜県内学校推薦型選抜）	令和8年11月14日（土）
学校推薦型選抜B（大学入学共通テストを課す推薦型選抜）	令和9年 2月 3日（水）

6-2. 出願期間

選抜方法	インターネット出願登録 及び入学検定料払込期間	出願書類受付期間
一般選抜（前期日程）	令和9年1月25日（月） ～ 2月3日（水）16時まで	令和9年1月25日（月） ～2月3日（水） *最終日消印有効
学校推薦型選抜A （岐阜県内学校 推薦型選抜）	令和8年11月1日（日） ～11月6日（金）16時まで	令和8年11月1日（日） ～11月6日（金） *最終日消印有効
学校推薦型選抜B （大学入学共通テスト を課す推薦型選抜）	令和9年1月18日（月） ～ 1月24日（日）16時まで	令和9年1月18日（月） ～1月24日（日） *最終日消印有効

※1 出願は以下の手続きを行うことにより完了します。

- ① インターネット出願サイトで出願登録
- ② 入学検定料の支払い
- ③ インターネット出願サイトから志願票等をダウンロード、印刷
- ④ 出願書類一式を出願書類受付期間内に大学に提出

必要書類が期間内に本学に到着して出願が完了します。出願登録および入学検定料の支払いを行っただけでは完了しませんのでご注意ください。

※2 学生募集要項は、紙媒体（冊子）での配付はありません。本学ホームページから閲覧又はダウンロードしてください。（学校推薦型選抜A学生募集要項は令和8年8月上旬頃、学校推薦型選抜B学生募集要項は令和8年10月上旬頃、一般選抜（前期日程）学生募集要項は令和8年11月上旬頃に公表する予定です。）

6-3. 合格発表日時及び方法

選抜方法	日 時
一般選抜（前期日程）	令和9年 3月 5日（金） 午前10時00分
学校推薦型選抜A （岐阜県内学校推薦型選抜）	令和8年12月 1日（火） 午前10時00分
学校推薦型選抜B （大学入学共通テストを課す推薦型選抜）	令和9年 2月10日（水） 午前10時00分

※1 岐阜県立看護大学内の掲示板に合格者の受験番号を掲示し、本学ホームページ（<https://www.gifu-cn.ac.jp>）にも合格者の受験番号を掲載します。あわせて、合格者には合格通知書を送付します。また、学校推薦型選抜については、学校長宛てに合否結果を送付します。電話等による問い合わせには一切応じられません。

7 身体等に障がいのある入学志願者の事前相談

本学に出願を希望する者で身体等に障がいがあり、受験上及び修学上特別な配慮を希望する場合は、あらかじめ学務課入試担当に連絡し、相談をしてください。

8 大学案内・入学者選抜要項の請求方法

8-1. 大学のホームページから請求する場合

大学のホームページからテレメールを利用して大学案内及び入学者選抜要項が請求できます。詳しくは、本学ホームページ（<https://www.gifu-cn.ac.jp/>）をご覧ください。

8-2. インターネットから請求する場合

①インターネットからテレメールにアクセスしてください。

https://telemail.jp	二次元コードからアクセスした場合は資料請求番号の入力は不要。 
---	--

②請求を希望する資料請求番号（6桁）を入力してください。

資料名	資料請求番号	料金(送料含む)	発送開始日
大学案内	563712	180円	随時
入学者選抜要項	583712	180円	9月上旬予定
入学者選抜要項・大学案内	563702	215円	9月上旬予定

③あとはガイダンスに従ってお届け先を登録してください。

※注意事項

- ・テレメールのパスワードをお持ちの方はお届け先の登録は不要です。
- ・発送日から3～5日後に資料が届きます。ただし、土曜・日曜・祝日の配達はありません。また、受付時間や地域、配達事情によっては1週間程度かかる場合もあります。1週間以上（予約受付の資料は発送開始から1週間以上）経っても届かない場合はテレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。なお、発送開始日以前の請求分は発送開始日に一齐に発送されます。
- ・料金はお届けする資料に同封の支払い方法を確認の上、資料到着後2週間以内にお支払ください。（別途手数料が必要です。）

請求方法についてのお問い合わせは テレメールカスタマーセンター 電話 050-8601-0102（9：30～18：00）まで

※資料請求は余裕を持って行ってください。

公立大学法人岐阜県立看護大学

〒501-6295

岐阜県羽島市江吉良町 3047-1

TEL 058-397-2300（代表）

FAX 058-397-2302

MAIL gakumu@gifu-cn.ac.jp

HP <https://www.gifu-cn.ac.jp>